

国際ロータリー第 2630 地区東濃グループ



多治見西ロータリークラブ

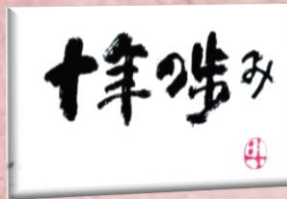


Weekly Report

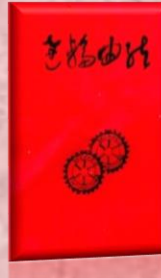
2015~2016 年度 第 50 期会長テーマ

「みんなで祝おう 50 周年」

例会日 毎週木曜日
 例会場 産業文化センター
 事務局 多治見市新町 1-23-4F
 TEL 0572-25-5100
 FAX 0572-25-5101
 Email n-rc@joy.ocn.ne.jp
 HP http://tajiminishi.jimdo.com/
 会長 関谷泰久
 幹事 佐藤 正



創立 10 周年記念誌



創立 20 周年記念誌



創立 30 周年記念誌



創立 40 周年記念誌

第 2398 例会 2015 年 11 月 26 日

50 周年記念式典まであと 147 日

11 月は R 財団月間

お祝い例会 点鐘 12:30 例会場

本日のプログラム

点 鐘
 ロータリーソング 手に手つないで
 四つのテスト
 会長挨拶 ビジター紹介
 出席・スマイル報告
 委員会報告
 幹事報告
 米山奨学生へ奨学金
 鍾 卓螢さんより近況報告
 11 月のお祝い
 お誕生日 結婚記念日
 点 鐘



お誕生日

2 日 各務和宏君 5 日 山崎正司君
 21 日 鍾 卓螢さん
 2 日 森田尚美様 (誠君夫人)
 5 日 上野智子様 (芳朗君夫人)
 10 日 加藤純子様 (健治君夫人)
 28 日 石垣恭子様 (智康君夫人)



結婚記念日

1 日 嶋内龍男君 3 日 山下智久君 5 日 山崎正司君
 7 日 各務和宏君 22 日 伊藤義弘君 28 日 安藤宏君
 29 日 吉川光君

I.M.について 11 月 29 日 (日) 13:45~

中津川東美濃ふれあいセンター・パルティール

関谷泰久	中島竹壽	佐藤 正	山田正史
伊藤正雄	服部賢治	各務和宏	加藤健治
嶋内龍男	佐藤八郎	古田徳夫	加藤真左子
森田宏治	森田 誠		

バスご案内 場 所：多治見駅北口税務署東側
 出発時間：11 時 45 分
 各自昼食を済ませて下さい。

会長挨拶

関谷泰久

会員の皆様には、日頃からロータリー活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。色々な事が目白押しだった、11月も終わろうとしています。佐々木銚二様の訃報に始まり、臨時総会、佐々木様の社葬、家族親睦旅行、地区大会、後は、IMを残すのみとなりました。家族親睦旅行では、本当においしいカニを、賞味させていただきました。親睦委員会の皆様には、大変お世話になり、ありがとうございました。地区大会にご参加の皆様、早朝よりご苦労様でした。あと、29日のIMへのご参加よろしくお願いたします。もう、来週の例会は、師走に入ります。急に寒くなってくることも考えられますので、体調管理には、十分ご留意下さい。

先々週の記録

親睦家族旅行 福井県美浜 三方五湖

● 出席報告

会員数 38名 免除者 5名 出席義務者 33名

出席者	欠席者	出席率
24名	12名	68.57%

メーカーカード提出 関谷好弘君



氣比神宮



レインボーライン 山頂公園

● スマイル投函 大澤大二君

地区記録誌を発行させていただきました。編集中大嶽政彦さんの多大なる協力を得ました。改めてお礼申し上げます。これで地区幹事の仕事を完了いたしました。有難うございました。

佐々木銚二さんを偲んで



山崎正司

第33期(1998~1999年)会長に

てい
貞ちゃんが決まった途端電話が

あり「“おいやま”おまえ幹事をやれ」と有無を言わせず決定。(副会長は嶋内龍男君)これで貞ちゃんを語るには充分かと思えます。

ここで貞ちゃんとは、佐々木銚二さんのことであり、前の名前は貞治、父上が亡くなり三代目佐々木銚二を襲名されました。しかし、相変わらず皆が貞ちゃんとこんにちまで呼んでいます。第33期の会員は当時76名でした。当時のことを思い出すと書ききれないほど沢山のことがあります。前例踏襲は考えず次々と新しいクラブ運営を幹事の私に指示、嶋内副会長と相談しながら落としどころを考え幾多の新しい試み、改革をやってきました。まず最初に、こんな景気の悪い時だからと年会費を23万円から21万円に改定しました。(会長の希望は18万円でした)次に、当時の岐阜県第3分区(現在の東濃グループ)の9クラブの会長、幹事会に副会長も参加するよう提案実行に移してしまいました。又、例会場の食事で食中毒事件があり、その日の夕方から佐々木会長、嶋内副会長、幹事の私の3人で全会員の家を雨の中訪ねて回り大過なくて安堵したこともありました。新年会、良い年にしたいと、当時の川地家で嶋内副会長と組んで岐阜から芸者を呼び楽しい新年のスタートをきりました。(もちろん芸者さんの費用はクラブから一切支出していません)そして極め付けは、RI分担金が高すぎると、下期は振り込まず幹事の私宛RI本部より何故支払いはないかと直接英文で請求がきました。会長を説得して遅ればせながら3月に入ってしぶしぶ送金しました。ロータリークラブとは各々会長一代内閣であります。独裁はなく皆公平に役職に就くということです。このロータリーの精神を地でいったような人でした。このような破天荒なひとのように見えますが実は、根は優しく、困っている会員がいると相談に乗りアドバイス、応援をしてあげていたことも多々覚えています。本人は常々、名古屋栄の朝日神社で88才までは大丈夫だと言われたと試みてみえました。本当に故人を偲ぶと言いますが、貞ちゃんにはあまりにも思い出すことが多く書いていても手が止まってしまう。

それ程私にとっては大きな存在でありました。それと同時に、良くも悪くも西クラブに残したものは沢山あります。ていちゃん、ありがとう。これからも西クラブのメンバーのことを見守って下さい。

合掌(嶋内龍男 山崎正司)